

令和 6 年度社会福祉法人東村山けやき会

事業報告

- 1 法人本部事業報告
- 2 平成の里事業報告
- 3 地域生活支援センターふれあいの郷事業報告
- 4 グループホームはぎやまはうす事業報告
- 5 グループホームむさしのはうす事業報告

令和 6 年度事業報告

法人本部

(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)

1 理事会の開催	
第 1 回 6 月 11 日	議案第 1 号 令和 5 年度社会福祉法人東村山けやき会事業報告（可決） 議案第 2 号 令和 5 年度社会福祉法人東村山けやき会決算（可決） 議案第 3 号 居住支援特別手当の支給に関する規程の制定について（可決） 議案第 4 号 職員給与規程の一部を改正する規程（可決） 議案第 5 号 非常勤職員に関する規則の一部を改正する規則（可決） 議案第 6 号 役員等の報酬に関する規則の一部を改正する規則（可決） 議案第 7 号 相談役に関する規則の一部を改正する規則（可決） 議案第 8 号 顧問医等の報酬及び費用弁償に関する規則の一部を改正する規則（可決） 議案第 9 号 虐待等防止委員会設置規程の一部を改正する規程（可決） 議案第 10 号 役員賠償責任保険契約の締結について（可決） 議案第 11 号 令和 6 年定時評議員会の招集について（可決）
第 2 回（書面） 10 月 15 日	議案第 12 号 地域生活支援センターふれあいの郷相談支援ソフトリース契約について（可決）
第 3 回 11 月 15 日	報告第 1 号 理事長職務執行状況報告 報告第 2 号 令和 6 年度社会福祉法人東村山けやき会上半期業務及び財務並びに監事監査報告 報告第 3 号 東村山市指導検査についての報告 報告第 4 号 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービス事業者指定更新申請について（共同生活援助） 報告第 5 号 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービス事業者指定更新申請について（自立生活援助） 議案第 13 号 令和 6 年度社会福祉法人東村山けやき会資金収支補正予算(第 1 号)(可決) 議案第 14 号 社会福祉法人東村山けやき会就業規則の一部を改正する規則（可決） 議案第 15 号 社会福祉法人東村山けやき会再雇用職員・嘱託員に関する規則の一部を改正する規則（可決）
第 4 回（書面） 12 月 18 日	議案第 16 号 R6 平成の里丁合機買入に係る入札参加条件の決定について（可決） 議案第 17 号 R6 平成の里丁合機買入に係る予定価格の設定について（可決）
第 5 回 1 月 29 日	報告第 6 号 R6 平成の里丁合機買入に係る入札結果の報告について 議案第 18 号 R6 平成の里丁合機買入契約（可決）
第 6 回 3 月 25 日	報告第 7 号 理事長職務執行状況について 報告第 8 号 東村山けやき会後援会関係について

	報告第 9 号 東村山市指導検査についての報告 報告第 10 号 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定特定相談支援事業者指定更新申請について 報告第 11 号 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定一般相談支援事業者指定更新申請について 議案第 19 号 社会福祉法人東村山けやき会法人の運営、組織及び庶務に関する規程の一部を改正する規程について（可決） 議案第 20 号 社会福祉法人東村山けやき会就業規則の一部を改正する規則について（可決） 議案第 21 号 社会福祉法人東村山けやき会育児・介護休業等に関する規則の一部を改正する規則について（可決） 議案第 22 号 社会福祉法人東村山けやき会経理規程の一部を改正する規程について（可決） 議案第 23 号 社会福祉法人東村山けやき会居住支援特別手当の支給に関する規程の一部を改正する規程について（可決） 議案第 24 号 社会福祉法人東村山けやき会平成の里運営規程の一部を改正する規程について（可決） 議案第 25 号 社会福祉法人東村山けやき会地域生活支援センターふれあいの郷運営規程の一部を改正する規程について（可決） 議案第 26 号 社会福祉法人東村山けやき会グループホーム運営規程の一部を改正する規程について（可決） 議案第 27 号 社会福祉法人東村山けやき会職員倫理規程の制定について（可決） 議案第 28 号 令和 6 年度社会福祉法人東村山けやき会資金収支補正予算(第 2 号)(可決) 議案第 29 号 社会福祉法人東村山けやき会中期計画（令和 6 年度～令和 8 年度）（可決） 議案第 30 号 令和 7 年度社会福祉法人東村山けやき会事業計画（可決） 議案第 31 号 令和 7 年度社会福祉法人東村山けやき会資金収支予算（可決）
2 評議員会の開催	
第 1 回 6 月 26 日	報告第 1 号 令和 5 年度社会福祉法人東村山けやき会事業報告 議案第 1 号 令和 5 年度社会福祉法人東村山けやき会決算（可決） 議案第 2 号 役員等の報酬改定（可決）
3 監査等	
決算監査 5 月 24 日	令和 5 年度事業報告及び決算報告について定款第 18 条第 2 項の規定及び監事監査規程に基づき監査を受け、監査報告書にて承認を得る。 監事 伊藤 善尚
上半期定期監査	令和 6 年度上半期各施設事業及び財務定期監査の実施、及び財務定期監査の実施、監

10月24日	査報告にて承認を得る。 監事 堤 あかね・伊藤 善尚
所轄庁指導検査 10月29日	東村山市地域福祉推進課 社会福祉法第56条に基づく指導検査（9：30～16：40）〔當間理事長、大西〕
Pマーク更新審査 11月22日	一般財団法人日本情報経済社会推進協会 プライバシーマーク付与適格性審査（9：00～15：40）〔當間理事長、浅川、大西、青木〕
4 法人内会議等	
4月1日～3月31日	施設長会議、毎月第1火曜日に開催。事業進捗、会議出席報告、意見交換、情報の共有
6月4日	第1回感染症対策委員会（夏の感染症対策）
9月3日	第2回感染症対策委員会（感染症の報告等）
9月5.12日	BCP（自然災害）訓練（グループホーム、ふれあいの郷にて鍵開、備蓄品等の確認。）
12月6日	第3回感染症対策委員会（はぎやまはうすにて訓練と実技演習）
1月24日	第1回虐待等防止委員会及び身体拘束等の適正化のための対策を検討する委員会の開催 （各事業所より報告、意見交換等）
3月14日	第4回感染症対策委員会（障害者施設の感染対策事例の講習動画視聴）
5 人事	
平成の里	
4月1日	再雇用 再雇用職員（施設長）浅川 恵子（1年契約） 異動 常勤職員（生活支援員）早川 雅祥（ふれあいの郷より） 雇用更新 非常勤職員（目標工賃達成指導員）山田 幸三（1年契約） 非常勤職員（事務員）山浦 恵子（1年契約） 採用 非常勤職員（職業指導員）宮本 満（1年契約） 非常勤職員（目標工賃達成指導員）岸岡 みゆき（1年契約） 委嘱 顧問医 長谷川 洋一（1年契約）
6月28日	育児休業 常勤職員（生活支援員）市村 早紀（～R7.4.20）
11月30日	退職 非常勤職員（目標工賃達成指導員）岸岡 みゆき（自己都合）
12月16日	採用 非常勤職員（目標工賃達成指導員）荒井 久夫（年度契約）
2月1日	採用 非常勤職員（目標工賃達成指導員）貫井 孝多朗（年度契約）
3月31日	退職 常勤職員（職業指導員）大山 尚偉（定年退職）
ふれあいの郷	
4月1日	雇用更新 非常勤職員（指導員/地域移行・定着支援員）菊田 裕幸（1年契約） 非常勤職員（指導員/地域移行・定着支援員）千葉 陽子（1年契約）
4月9日	採用 常勤職員（相談支援専門員）坂上 恵美
5月31日	退職 常勤職員（相談支援専門員）樽元 祐輔
10月1日	採用 非常勤職員（指導員/地域移行・定着支援員）佐藤 えりか
12月1日	採用 常勤職員（相談支援専門員）大泉 哲也

グループホーム	
4月1日	雇用更新 代替世話人（はぎやまはうす）山王 千春（1年契約） 代替世話人（はぎやまはうす）諏訪 静子（1年契約） 代替世話人（むさしのはうす）横瀬 裕子（1年契約） 代替世話人（むさしのはうす）吉江 京子（1年契約）
6月30日	委嘱 顧問医（はぎやまはうす並びにむさしのはうす）徳野 基晴（1年契約） 退職 代替世話人（むさしのはうす）横瀬 裕子
6 資格取得	
1月24日	相談支援専門員 ふれあいの郷 坂上 恵美 菊田 裕幸
3月14日	精神保健福祉士 法人本部 大西 宏枝
7 防災・防火 [出席者]	
6月17日	第1回自衛消防訓練（平成の里）〔職員〕教育訓練（地震災害（オンライン））
7月24日	第1回消防設備等点検（平成の里）〔株式会社千代田防災〕※異常なし
12月13日	第2回自衛消防訓練（平成の里）〔職員、利用者、東村山消防署員〕消火訓練・避難訓練
1月24日	第2回消防設備等点検（平成の里）〔株式会社千代田防災〕
3月29日	防災訓練（はぎやまはうす）〔職員、利用者〕
3月29日	防災訓練（むさしのはうす）〔職員、利用者〕
8 研修等 [出席者]	
6月20,27日、7月12日	令和6年度精神保健福祉研修（前期）〔大西〕
7月2日	社会福祉法人東村山けやき会職員倫理全体研修〔職員12名〕
8月9日	職員全体研修「障がい者施設職員が身に付けたい「言葉づかいと電話対応」」〔職員7名〕
9月3日	医療観察法と対象者について〔ふれあいの郷〕
9月6日	労働基準法に関する研修（オンライン）〔大西〕
9月26日	eTAX eLTAX 講習会〔大西〕
10月3日	福祉新聞フォーラム（社会福祉法人決算のあり方・読み方）〔大西〕
10月6日	社会福祉法人連携推進シンポジウム〔大西〕
12月19日	虐待防止・権利擁護伝達研修〔職員15名〕
1月17日	ジェンダーをめぐる今日的課題からソーシャルワークのあり方を考える〔大西〕
2月7日	避難所ってどんなところ〔大西〕
1月9日	会計実務研修「経営計画・事業計画の作り方」「経営に役立つ予算の編成と活用」〔大西〕
12月5日～2月27日	障害福祉事業所 人材採用・定着支援プログラム〔大西〕
9 補助金・助成金等 （経常的なものを除く。）	
4月～5月	令和6年度福祉・介護職員臨時特例交付金（東京都）（平成（0.7%）・グループホーム（1.1%）%は交付率）。6月から処遇改善加算に1本化。
8月2日	令和6年度東京都障害福祉サービス等居住支援特別手当事業補助金（4施設3,277,500円 ※3/27追加）
12月3日	受注促進・工賃向上設備整備費補助事業補助金（平成丁合機購入1,770,000円 3/31確定）

2月28日	令和6年度障害者施設等物価高騰対策支援金（4施設 601,300円）
10 地域懇談会等 [出席者]	
4月20日	令和6年度地域福祉大会（市社協）〔當間〕
5月14日	東村山市社会福祉法人連絡会第1回全体会〔大西〕
5月25日	NPO けやき総会〔當間〕
9月27日	東村山市社会福祉法人連絡会第2回全体会〔大西〕
10月26日	社事大祭参加（法人紹介）〔早川 大西〕
1月17日	東村山市社会福祉法人連絡会第3回全体会〔大西〕
3月17日	東村山市社会福祉法人連絡会第4回全体会〔大西〕
3月27日	東村山市内避難所連絡会〔大西〕
11 地域貢献等	
8月3日	青葉町三丁目夏祭り（隣地駐車場開放）
11月25日～30日	東村山市社会福祉法人連絡会フードドライブ（食品の収集協力）
12 後援会関係	
8月2日	卓球大会運営委員会（卓球大会について法人内での協議）
8月5日	後援会ニュース No.61 発行
9月11日	卓球大会実行委員会（9団体14名出席）
10月5日	第40回地域交流卓球大会
10月1日	卓球大会反省会（7団体9名出席）
12月13日	後援会ニュース NO.62 発行
2月13日	第1回役員会（R6.2までの報告.R7事業計画.R7予算等）
13 令和6年度について	
➤ 今年度は職員の入職退職が多かった。常勤職員の採用は苦戦を強いられ、採用活動は変化していることを実感した。平成の里は事業内容の見直しに伴い、非常勤職員を2名増員し、ふれあいの郷は常勤職員2名、非常勤職員1名の入職により1月以降は新体制となっている。それぞれの事業所内のコミュニケーションを積極的にとるようにしている。 ➤ 平成就労支援事業での丁合機故障に伴い、東京都受注促進工賃向上補助金を利用し入替が完了した。更なる工賃向上を目指していきたい。また、8月東京都障害福祉サービス等居住支援特別手当事業補助金を利用し、職員手当を増額した。今後も補助金等は積極的に利用し、さまざまな処遇改善を進めたい。 ➤ 法人内の各種会議は、国の報酬改定で開催が義務要件となっているものが多い。今年度も工夫して開催したが、スケージュリングが課題となっている。 ➤ プライバシーマークについて。今年度4回目の更新が無事完了した。PDCAサイクルは法人内で回るようになってきている。 ➤ グループホーム滞在型と増室について、東京都や財団に伺い、情報収集に努めた。 ➤ 3月には、課題であった職員倫理規程の制定、令和6年度～8年度中期計画の策定をした。倫理規程については、職員の支援での指針となるよう、研修等で利用していく。中期計画では、3年先という近い将来についての展望と課題について整理できた。年度の事業計画に落とし込んでいく。	

令和 6 年度事業報告

平成の里

(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)

1. 施設運営

(1) 安全確保と作業環境の整備

- ・作業時間 9:00～16:00 (令和 6 年10月 1 日から変更)
- ・害虫駆除 9/13
- ・2tトラック 2 台売却 1 台購入(リース)
- ・食堂 テーブル 椅子入れ替え
- ・ヘルメット購入と設置(BCP)
- ・植木剪定、草刈りを自施設で行った。
- ・丁合機購入(受注促進・工賃向上設備整備費補助事業) 1 台廃棄

(2) 利用者状況

3月31日現在、定員 37名 登録 42名 (男性 27名 女性 15名)

4月以降、3名入所、4名退所。

- ・見学者 4名 (内体験 3名→ 3名入所)
- ・施設見学者
 - ・東村山市就労支援室職員 2名
 - ・ふきのとう職員 1名
 - ・東久留米特別支援学校(先生 4名 父兄 3名)
 - ・全生園看護学校先生 2名
- ・月平均出席者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月
26.9人	27.0人	25.3人	25.7人	23.3人	25.7人
10月	11月	12月	1月	2月	3月
26.0人	25.9人	24.8人	21.5人	21.7人	22.0人

平均 24.7人 昨年比-1.7 人

- ・延べ通所人数 6,005人(最高:10月 572人 最低:2月 391人 昨年比-420人)
- ・SST 9月から毎月開催 21人参加
- ・プログラム 0 回。
- ・就労実績 0人(B型と就労併用者 4名)
- ・訓練等給付費 56,978,539円

(令和5年度 53,363,805円 前年比+3,614,734円)

(3) プライバシーマークの運用

4回目の更新を行った。

(4) BCP

BCPを策定し、感染症対策訓練(12/6)を行った。

(5) 第三者評価

指摘事項(①中長期計画の策定、②BCP策定及び運用 ③利用者地域生活の充実)の到達度

① 課題を抽出し中期計画を策定、年度末の理事会に提出した。

② BCPを策定し見直し、研修、訓練を行った。

③ 利用者から希望を募り、その中から希望の多かったホテルでのバイキングを復活させた。

(6) 労務管理

月20時間以内の残業は調整中。

(7) 主な行事 (6.4.1～7.3.31)

活動の内容	時期	利用者参加人数
誕生会	毎月初	480 人
食事会	6/20 ホテルバイキング 18 人 10/24 パン祭り 27 人	45 人
健康診断(白十字病院)	7/3 4	16 人
インフルエンザ集団接種	12/11 12	10 人
クリスマス会	12/19	29 人
避難訓練	12/13	17 人
医療相談	毎月	24 ケース相談
卓球大会	10/5	10 人

(8) 実習生受入

学 校 名	人 数
日本福祉教育専門学校	1 名
東京豊島 IT 医療福祉専門学校	1 名
東京福祉保育専門学校	1 名
高崎医療福祉カレッジ	2 名
合計	5 名

(9)研修・会議

研修内容	主催者	回数	参加述べ人数
東村山市精神保健福祉ケア検討会	東村山市	11 回	11 人
じゅさんれん 運営・渉外委員会	じゅさんれん	3 回	3 人
令和 6 年度東京都障害者虐待防止・権利擁護研修	東京都	10 回	10 人
法人内研修 虐待防止・権利擁護 伝達	法人内研修	1 回	7 人
精神保健福祉に関する障害年金の基礎知識	東京都立多摩総合精神保健福祉センター	1 回	1 人
精神保健福祉に関する法律問題研修	東京都立多摩総合精神保健福祉センター	1 回	1 人
多問題家族支援	東京都立多摩総合精神保健福祉センター	1 回	1 名
相談・支援力向上研修	東京都立多摩総合精神保健福祉センター	1 回	1 人
アウトリーチ支援者研修ⅠⅡ	東京都立多摩総合精神保健福祉センター	2 回	2 人
サービス管理責任者研修	東京都	2 回	2 人
精神障害者就労定着支援連絡会	けるん	3 回	3 人
サービス管理責任者更新研修	東京都	1 回	1 人
逸見病院地域連携連絡協議会	逸見病院	1 回	1 人
SST 初級研修会	SST 普及協会	2 回	2 人
SST(発達障害、知的)	SST 普及協会	2 回	2 人
倫理虐待研修	法人内研修	1 回	5 人
パワーアップフォーラム	ヤマト運輸(株)	1 回	1 人
PSW 実習指導者講習会	高崎医療カレッジ	4 回	4 人
刈払機取扱作業安全衛生教育研修	コマツ	1 回	1 人
草刈り研修	ゆいのもり福祉協会	2 回	2 人
「電話対応と言葉使い」東社協	法人内研修	1 回	5 人
トヨタ L&F 見学	トヨタ L&F	1 回	1 人
工賃向上研修	日本セルフセンター	1 回	1 人
工賃向上(応用編)	東京都	1 回	1 人
視聴 消防訓練	法人内研修	1 回	5 人
東村山市精神障害者居住支援連絡会	東村山市精神障害者居住支援連絡会	3 回	3 人
東村山市福祉避難所連絡会	東村山市	1 回	1 人

2. 就労及び工賃

(1) 就労実績

作業種類 メール発送代行(リサイクル含) 簡易作業 外作業

メール発送代行以外の作業として10月から外作業(掃除、草刈り、引越し等)を開始。秋津療育園・三恵病院では週二回の外作業を行っており、他事業所からの依頼により引越・片づけ作業も行った。売上は、23,505,467円(内外作業1,072,032円)と前年度 66,437,209円に比べると-42,931,742円減。

(2) 工賃

	令和5年度	令和6年度	増減
工賃支払年間総額	12,872,586 円	11,561,194 円	-1,311,392 円
工賃支払年間延べ人数	461 人	452 人	-9 人
1人当たり月平均工賃	40,480 円	39,006 円	-1,474 円

賞与は2.0カ月 (夏季 1.0カ月 冬季 1.0カ月) 前年度 3.2カ月

年度末手当 各利用者に工賃総額の1.8%を支給した。

3. 職員体制

常勤 7名 非常勤 5名 計 12名体制

常勤 大山 尚偉(令和7年3月31日付定年退職) 市村 早紀(令和7年4月20日まで育休)

非常勤 宮本 満(令和6年4月1日付入職) 岸岡 みゆき(令和6年4月1日付入職 同11月30日付退職)

荒井 久夫(令和6年12月16日付入職) 貫井 孝多朗(令和7年2月1日付入職)

4. 令和6年度を振り返って

令和6年2月ヤマトメール便が廃止となり、DM発送代行作業の作業環境が大きく変化した。売上は大きく減り、郵便区分け、出荷の手間等が増え職員の負担は大きくなった。8月には2台ある丁合機のうち1台の基盤が壊れ使用不可となったが、3月東京都の受注促進・工賃向上設備整備費補助事業にて丁合機を導入することができた。メール便、簡易作業に関しては、現在、内容、量に関して1件1件吟味しながら作業を行っており、今後の受注動向に活かしていく予定である。また、昨年11月新規事業として外作業を開始した。秋津療育園、三恵病院の草刈り、清掃もそれぞれ週2回に増え、他事業所からの依頼で引越し作業等も行い着実に外作業の売上は伸びてきている。利用者も7人程度順番に携わっている。今後も外作業をメール便のもう一つの柱として位置づけ開拓していきたいと考えている。また、利用者に希望をとり、コロナ禍で停止していた行事を復活させ、月1回SSTも開始した。今年度、長年の課題であった中長期計画を策定した。現状分析にて課題を抽出したことで、今後の施設運営の道筋が整理できた。優先順位をつけ課題に当たっていきたい。

令和6年度 事業報告
—地域生活支援センターふれあいの郷—

I 運営体制

①開所日及び開所時間

開所日	月・火・木・金・土	午前10時00分～午後5時45分
閉所日	水・日・祝祭日	12月29日(日)～1月3日(金)
臨時開所日	12月31日	

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談(日)	21	19	21	21	22	19	21	20	21	19	18	21	243
地活(日)	21	19	21	21	22	19	21	20	21	19	18	21	243

②職員体制

職種(資格)	氏名	雇用形態	採用・退職年月日
管理者・施設長・相談支援専門員(精神保健福祉士)	矢嶋拓	常勤	H21年5月1日～ H26年10月1日から常勤
地活/支援員 相談支援専門員	助迫水基	常勤	H19年4月1日～
地活/支援員 相談支援専門員(精神保健福祉士)	樽元裕輔	常勤	R2年8月1日～R6年5月31日
地活/支援員 相談支援専門員補助(精神保健福祉士)	坂上恵美	常勤	R6年4月9日～
地活/支援員 相談支援専門員	大泉哲也	常勤	R6年12月1日～
地活/支援員	菊田裕幸	非常勤	H30年7月28日～
地活/支援員	千葉陽子	非常勤	R5年9月1日～
地活/支援員	佐藤えりか	非常勤	R6年10月1日～

II 事業報告

1. 障害者基本相談支援事業

①相談件数(延べ)

	上半期	下半期	年間計
通信相談	3,930	3,745	7,675
来所相談	339	358	697
(新規)	38	20	58
計	4,269	4,103	8,372

R5年度対比

	年間計	対比
通信相談	6,798	113%
来所相談	772	90%
(新規)	74	78%
計	7,570	111%

②対応状況

連絡調整

	上半期	下半期	年間計
医療機関	429	407	836
役所関係	207	201	408
福祉施設	388	422	810
その他	97	101	198
計	1,121	1,131	2,252

R5年度対比

	年間計	対比
医療機関	838	100%
役所関係	558	73%
福祉施設	1,130	72%
その他	170	116%
計	2,696	84%

同行・訪問等

	上半期	下半期	年間計
訪問	141	163	304
同行	93	94	187
代行	72	96	168
計	306	353	659

R5年度対比

	年間計	対比
訪問	269	113%
同行	272	69%
代行	153	110%
計	694	95%

③ケア会議

39回(27人)

R5年度 60回(36人) 65%

④延利用者数

開所日 243日

利用者数 延相談件数+訪問・同行・代行+連絡調整+ケア会議= 11,322

令和6年度延利用者数 11,322人(一日あたり 46.6人)

令和5年度延利用者数 11,020名(約 45.0人) 103%

⑤相談内容

	年間計					総計
	通信	来所	連絡調整	訪問同行	ケア会議	
福祉サービスの利用等	1,478	59	513	69	10	2,129
障害や病状の理解	189	12	143	10	2	356
健康・医療に関する支援	711	53	682	133	14	1,593
不安の解消・情緒安定	3,750	98	118	10	1	3,977
保育・教育に関する支援	1	0	1	0	0	2
家族・人間関係	268	50	83	16	3	420
家計・経済に関する支援	254	45	229	100	1	629
生活技術に関する支援	709	323	427	314	5	1,778
就労に関する支援	285	47	16	3	2	353
社会参加・余暇活動	23	8	1	2	0	34
権利擁護	2	1	34	1	1	39
苦情/その他	5	1	5	1	0	12
計	7,675	697	2,252	659	39	11,322
合計	11,322					11,322

R5年度		
	総計	対比
福祉サービスの利用等	2,221	96%
障害や病状の理解	372	96%
健康・医療に関する支援	2,215	72%
不安の解消・情緒安定	1,418	280%
保育・教育に関する支援	6	33%
家族・人間関係	1,048	40%
家計・経済に関する支援	1,276	49%
生活技術に関する支援	1,636	109%
就労に関する支援	202	175%
社会参加・余暇活動	541	6%
権利擁護	82	48%
苦情/その他	3	400%
計	11,020	103%

⑥相談者実人数

	年間実人数
通信相談	273
来所相談	163
訪問・同行等	100
連絡調整	219
ケア会議	27
年間実人数	374

R5年度

	年間実人数	対比
通信相談	315	87%
来所相談	182	90%
訪問・同行等	112	89%
連絡調整	217	101%
ケア会議	36	75%
年間実人数	390	96%

参考

	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	年間総数	実人数	年間総数	実人数	年間総数	実人数	年間総数	実人数
通信相談	8,438	335	7,960	319	6,798	315	8,100	288
	1,118件、893件、818件		844件、706件、656件		805件、466件、445件		825件、478件、469件	
	400件超…6名 399～200件…3名 199～100件…5名		400件超…5名 399～200件…5名 199～100件…6名		400件超…4名 399～200件…4名 199～100件…5名		400件超…5名 399～200件…5名 199～100件…9名	
来所相談	880	178	794	175	772	182	835	166
	99件、92件		92件、84件		115件、96件		96件	
	100件超…0名 99～50件…5名 49～30件…3名		100件超…0名 99～50件…4名 49～30件…3名		100件超…1名 99～50件…3名 49～30件…1名		100件超…0名 99～50件…2名 49～30件…4名	
訪問・同行等	966	136	745	105	694	112	662	101
	142件、50件		91件、52件		46件、44件		56件、50件	
	50件超…2名 49～30件…2名 29～20件…7名		50件超…2名 49～30件…3名 29～20件…2名		50件超…0名 49～30件…5名 29～20件…4名		50件超…2名 49～30件…0名 29～20件…5名	
連絡調整	3,008	320	2,547	242	2,696	217	2,280	233
	217件、95件、80件		111件、109件、101件		181件、157件、103件		112件	
	70件超…6名 69～50件…10名 49～30件…15名		70件超…7名 69～50件…7名 49～30件…3名		100件超…3名 99～70件…6名 69～50件…7名		100件超…1名 99～70件…6名 69～50件…3名	
ケア会議	77	47	61	41	60	36	39	27
	5回超…3名 4回…1名 3回…3名 2回…5名		5回超…0名 4回…1名 3回…5名 2回…6名		4回 5回超…0名 4回…4名 3回…4名 2回…4名		4回 5回超…0名 4回…1名 3回…1名 2回…7名	

参考（訪問同行支援の一部紹介）

福祉サービスの利用等の支援		
☆日中活動の紹介（見学同行他）		
就労継続B型利用…16件 就労移行…3件 介護保険デイサービス…1件（1名利用）		
就労移行アセスメント…1件 精神科デイケア、OT…各1件		
☆入所施設の紹介（見学同行他）		
グループホーム…12件 ショートステイ…5件 救護施設…2件		
☆地域移行支援の導入…0名 地域定着支援の導入…1名		
☆家事援助サービスの利用（ヘルパー利用） 3名		
☆訪問看護の利用 3名		
☆移動支援の利用 2名		
☆介護保険の移行 4名		
医療機関の利用支援		
精神科病院入退院の支援…11件 精神科以外の病院の入退院の支援…3件 入院中の支援等…10件		
精神科通院同行…35件 服薬の支援（代理受取、薬届け、服薬セット等）…15件 未治療の方への訪問…9件		
精神科以外の通院同行等…31件		
社会資源の利用のための支援		
自立支援医療／障害者手帳（身体含）取得・更新…30件 障害年金申請…3件 生活保護制度関係…5件		
金銭管理支援機関の利用支援（地域福祉権利擁護事業、ホットシティ、やまて企業組合）…8件		
その他（市法律相談、法テラス、HW、補装具、介護保険認定調査、障害支援区分認定調査、奨学金等）…10件		
生活環境整備に関する支援		
アパート探し・更新・引越手伝い…24件 買い物同行・代行…51件 掃除・家具取り付け等…65件		
スマホ関係手続き同行…7件 様々な手続きへの支援（都営等、書類確認、親他界後の手続き支援、福祉用具手続き等）…数十件		
金銭管理 7名 （週に2回以上…1名／週に1回…2名／月に2回…2名／一時的な預かり…2名）		
家族に対する訪問同行 数件 （親の病気、家族との関係調整等）		
危機介入 15件 （安否確認・病状悪化・生活困窮・近隣苦情対応・詐欺対応・他界・救急搬送等）		
社会参加 4件 （合宿参加までの交通機関利用支援、近隣飲食店紹介等）		

2. 地域活動支援センター I 型事業

①利用会員登録状況（令和7年3月31日現在）

107 名（男性62名・女性45名）（R5年度は97名）

☆ 会員登録者居住地

東村山市	清瀬市	東久留米市	小平市	都内	都外	計
88	3	2	5	7	2	107

☆ 会員登録者年齢構成

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
男性	3	6	18	15	18	2	0	62
女性	1	8	9	16	10	1	0	45
計	4	14	27	31	28	3	0	107

☆ 居住形態

	単身	家族同居	G.H施設	計
男性	38	20	4	62
女性	15	27	3	45
計	53	47	7	107

☆ 日中活動

	福祉的 就労	DC/ OT	就労・ 通学	入院 中	地活 セン ター	何もし ていな い	計
男性	18	13	6	2	6	17	62
女性	14	2	6	0	6	17	45
計	32	15	12	2	12	34	107

②プログラム活動

	クラ フト	書 道 一 直 線	お ん が く の じ か ん	茶 話 会	持 ち 込 み M U S I C	プ ロ グ ラ ム	英 会 話	ふ れ あ い	セ ル フ ヘ ル プ グ ル ー プ	X m a s 会	大 晦 日 鍋 会	カ レ ー 会	計
回数(回)	9	6	7	12	11	12	3	11	1	1	1	1	74
参加人数(人)	26	26	33	111	44	65	7	42	17	14	19		404

持ち込みMUSIC(第二火曜)・ハンドクラフト(第三火曜)

茶話会(第一土曜日)・単発プログラム(第二土曜)・ふれあい英会話(第三土曜)・Let's脳トレ(第四土曜)

単発プログラム(北山公園花見・北山公園菖蒲見学・カラオケへ行こう・納涼

祭・コロニー祭へ行こう&卓球大会直前スペシャル・防災訓練・卓球大会・産業

まつりへ行こう・初詣に行こう)

R5年度	対比
69 回	107%
340 人	119%

③地域活動支援センター事業に関する電話

	4月～3月	R5年度	対比
電話件数	425	381	112%

④フリースペース利用者

	4月～3月	R4年度	対比
利用者数	2,667	2,562	104%

⑤地域交流参加者

	4月～3月
地域交流	99

※10/5に開催した地域交流卓球大会の利用者数

⑥延利用者数

開所日 243 日

利用者数 ②+③+④+⑤= 3,595 人

令和6年度年度延利用者数 3,595 人 (1日あたり約 14.8 人)

R5年度延利用者数 3,396 名 (1日あたり約 13.9 人) 106%

⑦地域活動支援センター実利用者数(フリースペース・プログラム)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間全体
実利用者数	66	69	70	65	65	57	68	64	68	55	62	65	217

R5年度
259 名 84%

⑧見学・実習・ボランティア

見学	実習	ボランティア
0件(0名)	5名	18回(3人)

⑨研修

令和6年度東京都相談支援従事者現任件数実習受け入れガイド	5/27	矢嶋・助迫(オンデマンド)
令和6年度 精神保健福祉研修(前期)「精神保健福祉基礎研修1」	6/20	坂上・千葉
令和6年度 精神保健福祉研修(前期)「精神保健福祉基礎研修2」	6/27	坂上・千葉
防火・防災管理新規講習	6/22・6/23	坂上
社会福祉法人東村山けやき会職員倫理全体研修	7/2	全員
障がい者施設職員が身に付けたい「言葉づかいと電話対応」	8/9	坂上
令和6年度東京都障害者虐待防止・権利擁護研修	8/22	坂上
事務所内研修～観察法と対象者について～	9/3	全員
令和6年度相談支援従事者初任者研修に関する実習説明会	9/19	矢嶋・助迫
相談支援従事者初任者研修	10/10・10/11・11/19・1/23・1/24	坂上・菊田
今どきの依存問題が絡んだ支援の難しさを考える	10/31	坂上
地域権利擁護事業 説明会&相談会	11/15	坂上・菊田
対応困難事例をもとに振り返る…不安や葛藤を抱えている方へのアウトリーチ支援～「語ること」「聴くこと」～	11/29	坂上
障害者施設での感染者対策	12/6	矢嶋
令和6年度市民交流事業 高次脳機能障害と共に～自立と社会参加に向けて～	1/25	助迫
府中刑務所見学(東村山ケア検討会)	1/30	坂上
虐待防止伝達研修	2/18	全員

⑩地域内の合同会議・連絡会

東村山ケア検討会	4/15・5/20・7/22・9/9・11/18・2/17・3/17
東村山市自立支援協議会 相談支援部会	4/18・5/16・6/20・7/18・8/15・9/19・10/17・11/21・12/19・1/16・2/20
東村山市自立支援協議会相談支援部会(打ち合わせ)	4/11・5/13
東村山市障害者自立支援協議会相談支援部会主任打ち合わせ	5/9・6/7・7/8・8/2・9/6・10/4・11/1・12/6・1/10・2/7・3/7
東村山市自立支援協議会相談支援部会ケアマネ交流会打ち合わせ	7/23・9/12
東村山市精神障害者居住支援連絡会	4/30・7/30・10/29
東村山市自立支援協議会 地域生活支援部会	5/31・7/12・8/9・9/13・11/8・1/10・3/14
令和6年度東村山市いのちを支える自殺対策推進協議会	6/17・8/27・12/18
第15回北多摩北部地域高次脳機能障害者支援ネットワーク協議会総会	5/16
居宅介護支援事業者交流会	6/21・2/22
東村山市生活困窮者ネットワーク会議	7/1・2/3
4市相談支援事業所交流会打ち合わせ	7/8・8/19・9/13・11/15
とうきょう会議支援センター部会連絡会	7/19・9/20
東村山市障害者自立支援協議会運営会議	8/1・11/8・3/7
令和6年度精神障害者地域生活移行支援会議 圏域別会議	9/3
東村山市障害者自立支援協議会相談支援部会研修打ち合わせ	9/12
東村山市自立支援協議会定例会	書面開催(8月)・1/28
初期相談窓口ネットワーク会議	10/4・3/10
北多摩北部地域高次脳機能障害者支援ネットワーク協議会事例検討会	10/10
卓球大会反省会	10/11
多摩あおば病院地域医療連携協議会(地域移行)	11/1
令和6年度東村山市要保護児童対策地域協議会	11/7
令和6年度後見人連絡会	11/29
東村山市自立支援協議会相談支援部会ケアマネ交流会反省会	12/12
4市相談支援事業所交流会反省会	12/23
令和6年度第1回虐待防止委員会及び身体拘束等の適正化のための対策を検討する委員会	1/24
東村山市成年後見推進機関令和6年度第2回運営委員会	2/17
東村山市障害者自立支援協議会 研修会	3/6
とうきょう会議支援センター部会施設長会	3/22
令和6年度高次脳機能障害者支援関係機関連携会議	3/27

⑪広報活動

- ☆ ふれあい通信 ・・ 2ヶ月に1回の発行(偶数月) 2ヶ月分のカレンダーにプログラムスケジュールを記載。
- ☆ ホームページ 「社会福祉法人東村山けやき会」のホームページ上に作成。(法人内全施設)

3. 指定相談事業

① 指定特定相談支援事業(計画相談)

令和6年度サービス利用計画作成件数 117件 モニタリング件数 167件(請求件数)
(令和5年度サービス利用計画作成数 149件 モニタリング実施数 177件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計画	8	8	7	8	10	5	10	4	10	11	23	13	117
モニタ	14	22	11	11	16	9	7	14	18	20	16	9	167
計	22	30	18	19	26	14	17	18	28	31	39	22	284

主として精神障害者のサービス等利用計画を作成。 就労継続支援B型・就労継続支援A型・就労移行・生活訓練・共同生活援助・家事援助等。

② 指定一般相談支援事業(地域移行・地域定着)

地域移行支援	1名	(支給決定元:練馬区)
地域定着支援	1名	

☆令和6年度を振り返って

○東村山市障害者基本相談支援事業について

電話相談については特定の方が頻回となっている状況が継続しています。訪問同行では日中活動につなぐ支援などは本年はやや少なかったですが、GHや介護保険等の導入支援などもおこなっています。また精神障害あるいは身体的な理由から手続きが困難な方に対しての支援が増加しています。

○地域活動支援センター事業について

プログラム活動としては、昨年に引き続き外出プログラムを催行していましたが今一つ参加人数が伸びない一方で、カレーを食べるプログラムやクリスマス会や納涼会など飲食を伴うものについては盛況となりました。書道プログラムや音楽プログラムなど、ボランティア講師に参加していただくプログラムを開始しています。

フリースペースについては昨年ごろより来所され始めた新しい利用者が定着しています。手厚い生活支援が必要で社会生活の第一歩というようなタイプとは違い、より自由で自己実現を図ることを地域活動支援センターに期待するような方々が増えきており、交流が盛んになりつつも、多様なニーズに対応するためのマンパワーと手立てが不足しており、フリースペースでの支援のあり方を再検討する必要性を感じています。

○指定特定・一般相談支援事業について

計画相談については、職員の欠員などもあり、モニタリングが十分に実施できない状況がありました。他方で職員2名が相談支援従事者初任者研修を修了し相談支援専門員の資格を取得し、また中途採用で現任研修修了者を採用しましたので、今後は体制を整えていきたいと考えています。

地域移行・定着支援に関しては、人員不足もあり昨年度からのケースを引き続き行うに留まりました。地域定着については1件新規ケースを開始しています。

令和6年度事業報告
グループホームはぎやまはうす
(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

1. 職員体制

グループホームはぎやまはうす

職種	氏名	雇用形態	所属		資格等
			①	②	
管理者/サービス管理責任者/世話人	青木 岳夫	常勤	○	○	精神保健福祉士
世話人/地域生活支援員	山王 千春	非常勤	○	○	
世話人	諏訪 静子	非常勤	○		
世話人	大西 宏枝	非常勤	○		社会福祉士・精神保健福祉士

所属 ①共同生活援助事業 ②自立生活援助事業

2. 支援体制

月曜日～金曜日	9:00～19:00	はぎやまはうす・むさしのはうすを通じて 対応考慮
土曜日	10:15～19:00	

*日曜日・祝祭日・夜間等は携帯電話にて対応

3. 事業報告

(1) 共同生活援助事業

表1 入居者数(月別) 定員 7人

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	2	2	3	2	2	2	3	4	4	4	4	4
女性	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2
計	6	6	6	5	5	5	6	7	7	7	6	6

表2 入退居者数(月別)

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	4
退居	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	3
計	1	0	2	1	0	0	1	1	0	0	1	0	7

表3 入居者性別・年齢別

(単位:人)

表4 入居年数

(単位:人)

	10歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	計		1年未満	1年～2年	2年～3年	3年以上	計
男性	1	0	0	0	2	1	4	男性	3	1	0	0	4
女性	0	0	0	1	1	0	2	女性	0	1	1		2
計	1	0	0	1	3	1	6	計	3	2	1	0	6

表5 入居前の生活状況

(単位:人)

	入院	家族と同居	単身生活	他施設	その他	計
男性	2	2	0	0	0	4
女性	0	2	0	0	0	2
計	2	4	0	0	0	6

表6 支給決定市町村

(単位:人)

	東村山市				計
男性	4				4
女性	2				2
計	6	0	0	0	6

表7 主な日中活動先（複数通所あり）（単位：人）

	デイケア	就労継続支援B型	就労継続支援A型	就労 (契約社員)	その他	計
男性	3	0	0	1	0	4
女性	0	2	0	0	0	2
計	3	2	0	1	0	6

表8 日中活動への平均参加日数（単位：人）

	0日	週1～2日	週3～4日	週5日以上	計
男性	1	1	0	2	4
女性	0	2	0	0	2
計	1	3	0	2	6

表9 同行受診（単位：回）

	計
精神科	10
精神科以外	4
計	14

表10 訪問看護等（単位：人）

	計
地権	0
訪問看護	2
成年後見人	0

表11 障害支援区分（単位：人）

	無し	1	2	3以上	計
男性	0	0	3	1	4
女性	0	0	2	0	2
計	0	0	5	1	6

※地域福祉権利擁護事業（市社協での金銭管理等）

主な行事（はぎやまはうす・むさしのはうす合同）

内容	場所	日程	参加者（職員含む）
花見会＊お弁当配布・近所を散策	木曽路（お花見弁当）	4月6日	17人
暑気払い＊お弁当配布	うな正（うな重）	8月10日	18人
第40回地域交流卓球大会	東村山市民スポーツセンター	10月5日	3人
年末レク＊お弁当配布	木曽路（うなぎ・焼肉・和食）	12月28日	18人（OB含む）
防災訓練	交流室	3月29日	全員

定期的な活動（はぎやまはうす、むさしのはうす合同）

- 夕食会：はぎやまはうす交流室にて行う。誕生会、入居祝い等を兼ねることもある。
 - ＊毎週土曜日【感染症対策のため休止中】
 - ◆月に一回お弁当会を開催。参加者（入居者・OB）へリクエストを聞き、お弁当を渡す。
お弁当例：焼肉、ハンバーグ、天ぷら、中華等
 - ◆月に一回手作り料理の会を開催。入居者へリクエストを聞き、職員が調理して渡す。
メニュー例：ちらし寿司・夏野菜カレー・餃子・シチュー等にサラダ、汁物、果物を付けて。
 - ◆季節ごとのイベント：クリスマス、バレンタイン時にお菓子、真夏にアイスのプレゼント。
- 防災対策
 - ＊呼びかけ、年に1回防災訓練、交流室の防災用具点検及び補充、火災報知器点検。
 - ＊各部屋に防災袋・消火器設置（入退居、期限等に応じてチェック）。
- 健康診断
 - ＊集団での受診は無し。通所先、国民健康保険、病院で受診。同行等を個々で対応。
- 感染症対策（新型コロナウイルス、インフルエンザ等）
 - ＊呼びかけ、注意書きの配布、毎日の検温（職員・利用者）、アルコールやマスクの配布等
 - ＊必要に応じて抗原検査を実施。
 - ＊ワクチン接種を希望する利用者への対応（接種予約・接種同行・副反応への対応等）。
- 熱中症対策
 - ＊水、経口補水液、塩飴等の配布、呼びかけ、冷房設備の適切な利用の促し等。
- ホームページにて施設の紹介
- 退居者支援（電話相談・訪問・同行受診・ケース会議参加等）＊自立生活援助事業利用者以外へも支援を行う。

(2) 自立生活援助事業

表1 利用者数(月別)

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	2	2	1	1	2	2	2	2	1	1	1	1
女性	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	2
計	2	2	1	2	3	3	3	3	2	2	2	3

表2 支援回数・内容(月別)

(単位:回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訪問	7	10	3	8	13	15	12	14	9	6	5	6	108
同行	1	1	1	1	1	1	0	0	4	1	0	0	11
計	8	11	4	9	14	16	12	14	13	7	5	6	119

表3 利用者性別・年齢別

(単位:人)

	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	計
男性	0	1	0	1	2
女性	1	1	0	0	2
計	1	2	0	1	4

表4 支給決定市町村

(単位:人)

	東村山市	国分寺市		計
男性	1	1		2
女性	2	0		2
計	3	1		4

4. 主な会議、連絡会

はぎやまはうす・むさしのはうす合同職員会議(月1回)

東京都精神障害者共同ホーム連絡会(月1回)

東村山市精神保健福祉ケア検討会(月1回)

東村山市居住支援連絡会(3か月に1回)

利用者、退居者ケース会議

地域交流卓球大会実行委員会

等

5. 職員の研修・説明会等への参加

日程	研修内容	参加人数
5月29日	東京都障害者共同生活援助、短期入所事業説明会(オンライン)	1人
9月・10月・11月	東京都障害者グループホーム従事者基礎研修(オンライン)	3人
7月24日	精神保健福祉に関する障害年金の基礎知識(オンライン)	1人
12月6日	令和6年度障害者施設における感染症対策研修・訓練	1人
1月23日	令和6年度集団指導(共同生活援助・自立生活援助)(オンライン)	1人
3月6日	東村山市障害者自立支援協議会 研修会「障害者虐待防止の取組」(オンライン)	1人

6. 実習生対応

回数	期間等
3回	7月25日、8月22日、10月10日

7. 訓練等給付費・都加算状況(主な取得加算について)

共同生活援助		自立生活援助
訓練等給付費	都加算	訓練等給付費
・人員配置体制加算Ⅲ	・通過型加算	・初回加算
・夜間支援等体制加算Ⅲ	・精神科医療連携体制加算	・同行支援加算
・福祉専門職員配置等加算Ⅰ		・日常生活支援情報提供加算
・処遇改善加算Ⅰ		
・入院時支援特別加算Ⅰ		
・自立生活支援加算Ⅰ		

8.その他

- 滞在型新設、都型サテライト解消へ向けて:他市区町村のGH見学等を行う。
- 6年ごとの指定更新:共同生活援助(6.10.1～12.9.30)、自立生活援助(6.11.1～12.10.31)。
- 中期計画作成。
- BCP作成、見直し。訓練、研修を行うとともに必要物資の購入を行う。
- 地域連携推進会議の準備。参加候補者の検討、規程の改正。

9.令和6年度のまとめ

<共同生活援助事業>

入居者4名、退居者3名と入れ替わりの多い年度となった。年齢層の幅が10代～60代と広くなり、目標や課題においても若年層のインターネット上でのトラブル対応から中高年層の身体的な疾患への対応等と大きく異なるものとなった。今後も新しい情報を取り入れながら、関係機関と協力し、個々に応じて支援をしていきたい。また、何らかの感染症や長く続いた異常な暑さへの対策と日常生活を送るだけでも大変な1年であった。今後も続くと思われる中でも本人らしい生活を利用者と見つけていきたい。

滞在型グループホームの新設、都型サテライトの解消について他法人の施設見学や東京都、東村山市との協議を法人本部と協力しながら検討を重ねた。令和7年度も引き続き、少しでも具体的なものになるように進めていきたい。

<自立生活援助事業>

3名の利用開始、1名の利用終了と合計で4名の利用があった。通常の対応以外にも、入院対応や新しい関係機関への引き継ぎ、ケース会議、転居先の検討等があり、グループホーム退居後の一人暮らしを安定する困難さを改めて感じた。利用者の状態に応じた役割を関係機関と話し合いながら適切な支援をしていきたい。

令和6年度事業報告
グループホームむさしのはうす
(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

1. 職員体制

グループホームむさしのはうす

職種	氏名	雇用形態	所属		資格等
			①	②	
管理者/サービス管理責任者/世話人	相川 綾子	常勤	○	○	精神保健福祉士
世話人	横瀬 裕子	非常勤	○	○	6/30退職
世話人	吉江 京子	非常勤	○	○	

所属 ①共同生活援助事業 ②自立生活援助事業

2. 支援体制

月曜日～金曜日	9:00～19:00	はぎやまはうす・むさしのはうすを通じて 対応考慮
土曜日	10:15～19:00	

* 日曜日・祝祭日・夜間等は携帯電話にて対応

3. 事業報告

(1) 共同生活援助事業

表1 入居者数(月別) 定員 6

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	3	3	3	3	3	2	2	2	1	1	2	2
女性	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3
計	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	5	5

表2 入退居者数(月別)

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2
退居	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
計	0	0	0	0	2	0	0	1	0	1	0	0	4

表3 入居者性別・年齢別

(単位:人)

	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	計
男性	0	0	1	1	2
女性	1	0	1	1	3
計	1	0	2	2	5

表4 入居年数

(単位:人)

	1年未満	1年～2年	2年～3年	3年以上	計
男性	1	1	0	0	2
女性	1	0	2	0	3
計	2	1	2	0	5

表5 入居前の生活状況

(単位:人)

	入院	家族と同居	単身生活	他施設	その他	計
男性	1	1	0	0	0	2
女性	1	2	0	0	0	3
計	2	3	0	0	0	5

表6 支給決定市町村

(単位:人)

	東村山市	小平	杉並区	東大和	計
男性	0	1	0	1	2
女性	2	0	1	0	3
計	2	1	1	1	5

表7 主な日中活動先（複数通所あり）（単位：人）

	デイケア	就労継続支援B型	就労継続支援A型	就労	外来OT	計
男性	0	2	0	0	0	2
女性	1	1	0	0	1	3
計	1	3	0	0	1	5

表8 日中活動への平均参加日数（単位：人）

	0日	週1～2日	週3～4日	週5日以上	計
男性	0	0	1	1	2
女性	0	1	2	0	3
計	0	1	3	1	5

表9 同行受診（単位：回）

精神科	13
精神科以外	10
計	23

表10 訪問看護等（単位：人）

地権	0
訪問看護	1

表11 障害支援区分（単位：人）

	なし	1	2	3以上	計
男性	0	0	1	1	2
女性	0	0	2	1	3
計	0	0	3	2	5

※地域福祉権利擁護事業（市社協での金銭管理等）

主な行事

内容	場所	日程	参加者（職員含む）
花見会＊お弁当配布	萩山四季の森公園	4月6日	20人
平成の里ランチbuffet	インターコンチネンタル東京ベイホテル	6月20日	6人
暑気払い＊お弁当配布	うな正	8月17日	16人
第40回地域交流卓球大会	東村山市民スポーツセンター	10月5日	5人
ビンゴ大会	むさしのはうす交流室	12月21日	5人
年末レク	木曽路	12月28日	17人
カラオケ	カラオケ家	3月15日	5人
防災訓練	むさしのはうす交流室	3月29日	7人

定期的な活動（はぎやまはうす、むさしのはうす合同）

- 夕食会：はぎやまはうす交流室にて行う。誕生会、入居祝い等を兼ねることもある。

＊毎週土曜日【新型コロナウイルスの影響により休止中】

令和2年10月から月に一回お弁当会を開催。様々なメニューで注文し、参加者へ配布。計11回

その他にカレー、シチュー、各種サラダの配布など 計4回

＊レクリエーション 手作り小物市見学、ビンゴ、カラオケ、平成レクリエーション参加等 計6回

- 防災呼びかけ及び防災用具点検・補充

＊各部屋に防災袋、消火器、ヘルメット、備蓄食料、防災用トイレ設置（入退居時、期限等チェック）

- 熱中症・インフルエンザ・新型コロナウイルスへの対策

＊熱中症対策として水、熱中症飴やゼリー配布。交流室で麦茶を飲んでもらうなど。

＊呼びかけ・注意書きの配布、検温。

- 健康診断 7月3日コロニー東村山 3名 他個別に対応

- インフルエンザ予防接種 12月11日、12日 白十字病院 4名 他個別に対応

- ホームページにて施設の紹介

- 退居者支援（訪問・同行受診等）＊自立生活援助事業利用者以外へも支援を行う。

(2) 自立生活援助事業(平成30年11月～)

表1 利用者数(月別)

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1
女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1

表2 支援回数・内容(月別)

(単位:回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訪問	0	0	0	0	0	0	0	4	4	5	3	3	19
同行	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
計	0	0	0	0	0	0	0	4	5	5	3	3	20

表3 利用者性別・年齢別

(単位:人)

	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	計
男性	0	0	0	1	1
女性	0	0	0	0	0
計	0	0	0	1	1

表4 支給決定市町村(単位:人)

	東村山市	計
男性	1	1
女性	0	0
計	1	1

4.主な会議、連絡会

はぎやまはうす・むさしのはうす合同職員会議(月1回開催)
東京都精神障害者共同ホーム連絡会
東村山市精神障害者居住支援連絡会(4月より3か月に1回開催)
東村山市精神保健福祉ケア検討会
地域交流卓球大会実行委員会

等

5.職員の研修・説明会等への参加

日程	研修内容	参加人数
7月2日	社会福祉法人東村山けやき会職員倫理全体研修「虐待防止、倫理研修」	1名
8/23～9/2オンライン	令和6年度東京障害者共同生活援助(GH)事業説明会	1名
8/23～9/2オンライン	令和6年度東京障害者短期入所(SS)事業説明会	1名
11月25日	第3回障害者グループホーム従事者基礎研修	1名
12月6日	令和6年度障害者施設における感染症対策研修・訓練	1名
12月19日	社会福祉法人東村山けやき会職員研修「虐待防止」	1名

6.実習生対応

回数	期間等
2	9月5日・11月7日

7.訓練等給付費・都加算状況(主な取得加算について)

共同生活援助		自立生活援助
訓練等給付費	都加算	訓練等給付費
・人員配置体制加算ⅩⅢ	・通過型加算	・同行支援加算
・夜間支援等体制加算Ⅲ	・精神科医療連携体制加算	・初回加算
・福祉専門職員配置等加算Ⅰ		・日常生活支援情報提供加算
・処遇改善加算Ⅰ		
・入院時支援特別加算Ⅰ		
・自立生活支援加算Ⅰ		

8.その他

- 滞在型新設、定員増へ向けて他市区町村のGH見学等を行う。
- 6年ごとの指定更新:共同生活援助(6.10.1～12.9.30)、自立生活援助(6.11.1～12.10.31)。
- 中期計画作成。
- BCP作成、見直し。必要物資の購入を行い防災訓練に反映。
- 地域連携推進会議の準備。

9.令和6年度を振り返って

8月に入居1年4カ月の50代男性が居室で倒れ、熱中症(推定)で亡くなった。
訪問看護(週3回)と訪問薬局(週1回)が入っており連携して対応していた。
前日まで変わった様子は無かったが、エアコンをつけておらず、薬を5日分飲んでいた。
エアコンを切ってしまったり、厚着をする事や、薬を飲みすぎることは以前からあった。
薬は決められた時間にのみましよう、エアコンは切らないようにしましようなどの声掛けには素直に
に応じられていた。
関係機関と情報共有をし、ご家族と連絡を取り合い告別式に参列させていただいたり、居室の
片付けなど対応にあたり、法人内でも経緯の共有や今後の対応法などについて協議し東京都
に報告を行った。

コロナ後の、夕食会やレクリエーションについていろいろなやり方で試してみた。
夕食会は再開していないが、一人暮らしでは野菜が採りにくいのでサラダは喜ばれ、リクエストも
ありいろいろな種類を配布した。
1人1人のニーズに合わせるのは難しいが、他の利用者に関わりたい方も、あまり関わりたくない方
もおり、工夫しながら、こちらで企画したり、リクエストに応え少人数で行ったりした。